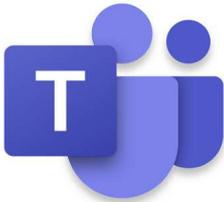


## 教材・支援機器活用実践事例【ICT】

## 家庭学習と結び付けた ICT 活用 「クラウドを使用した学習の工夫」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・中学部1年
	障がい名等	視覚障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>目と手の協応動作の苦手さや手先の不器用さがあることから、字形の崩れが著しく、自分で書いたノートの文字を読み返すことも難しい。また、板書の視写も苦手である。</li> <li>漢字の読みや特殊音節に苦手さがあり、パソコンで正しくかな入力ができず、漢字変換ができないこともある。</li> </ul>
授業について  (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	英語
	単元(題材)名	単元名「Unit 10 Winter Vacation」
	単元(題材)の概要	(単元で扱う英単語や文法の理解、教科書本文の理解)
教材・教具支援機器について	教材・教具 支援機器	 Microsoft Teams
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <p>○ クラウド内に意味調べプリントをアップし、自分で意味を調べて入力した内容を授業でも活用できるようにする。</p> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>苦手な手書きではなく文字入力をさせることで、書く負担を軽減し、学習内容に集中できるようにする。</li> <li>家庭で予習した内容を授業で活用したり、文法のワークをクラウド上で取り組めたりできるようにすることで、家庭学習と授業の連動を図るようになる。</li> </ul>
	材料・作成方法等	タブレット端末、Microsoft Teams
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書本文を学習する際、自分で作成した単語リストを確認しながら授業に参加できるようになった</li> <li>手書きよりも速く、正確に解答を書くことができるようになった。時間の余裕もできたことで、応用問題まで進める日もあった。</li> </ul>